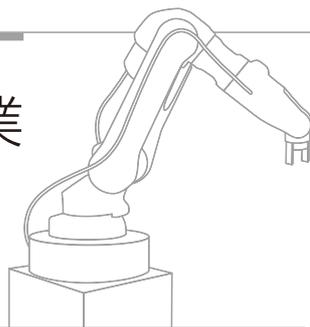


## 事業別の概況

### 産業機器事業



#### 概要

産業機器事業では、工作機械や半導体製造装置などの産業機器にLMガイドをはじめとする製品群を供給することにより、事業規模を拡大してきました。加えて、電動アクチュエータやそれら機械要素部品を組み合わせたユニット製品も手掛けており、産業機器の高精度化や高剛性化、高速化、省エネルギー化に貢献するとともに、生産ラインの自動化ニーズにお応えしています。

#### 事業環境と取り組み

トップライン拡大に向けては、グローバルで販売体制の強化と生産体制の構築を進めるとともに、これまでのマーケティング活動により見えてきた幅広い顧客向けの販売拡大に取り組んでいます。

幅広い顧客向けとは装置メーカーではなく、実際に機械装置を使用するお客様の内製設備や自動化関連設備向けのこ

とです。これらの膨大な数の顧客をカバーすべく、展示会における新たな集客方法などにより顧客との接点を増やし当社の認知度をさらに高めるとともに、各種ITツールを活用し、顧客の購買フェーズごとに最適なサービスや情報を提供するなど効率的な営業活動を推進しています。加えて、2016年8月より日本を中心にLMガイドアクチュエータ SKR/KRのセミオーダー品の販売を開始しました。要望の高い5つのカスタムをセミオーダー化し、最短10日の短納期に対応しています。2017年1月には、スマートフォンやパソコンから簡単に寿命計算や形番選定などを行うことができるWeb専用最適自動選定ツールを開発し、さらなる短納期化を図りました。2017年3月には、シンガポール・マレーシア・タイで「Omni THK」を開発し、THKの営業拠点が無い地域のお客様も含めて、いつでも簡単にTHK製品を購入することができる仕組みを構築しました。今後はこのような取り組みを他の地域へ展開するとともに、幅広い顧客へのアプローチを強化するだけでなく、ニーズを汲み取り、新製品開発や新たな販売方法の確立に繋げていきます。

ボトムライン強化に向けては、生産工程のロボット化、自動化に加え、IoTを活用した取り組みも着実に進めており、2017年3月に日本・米州・欧州・中国における各工場の加工機の稼働状況が一目で分かるイーグルシステムの導入が完了しました。今後は機械設備に加え、人員や製品などもネットワークに繋げることで、さらなる生産性向上を図っていきます。

### 産業機器事業 (その他)

#### 新規分野における取り組み

その他の産業機器事業では、これまで培ってきた直動システムのコア技術と豊富なノウハウを活かし、新規分野への展開として消費財に近い分野の開拓に努めています。コンパクト且つ高剛性なTHK製品の採用は様々な分野に広がってきており、人々の安全且つ快適な暮らしを支えています。

#### 免震・制震装置

免震・制震装置分野では、直動システムのコア技術を応用することにより、高層ビルや戸建建築、社寺建築など様々な建築物向けの免震・制震装置から、サーバーや各種製造装置向けの機器免震装置まで様々な製品を供給し、地震による被害の縮小に貢献しています。

#### 建物免震装置

復元用積層ゴム

戻す

支える

減らす

直動転がり支承 CLB

粘性減衰装置 RDT

#### 機器免震装置

採用例：サーバー

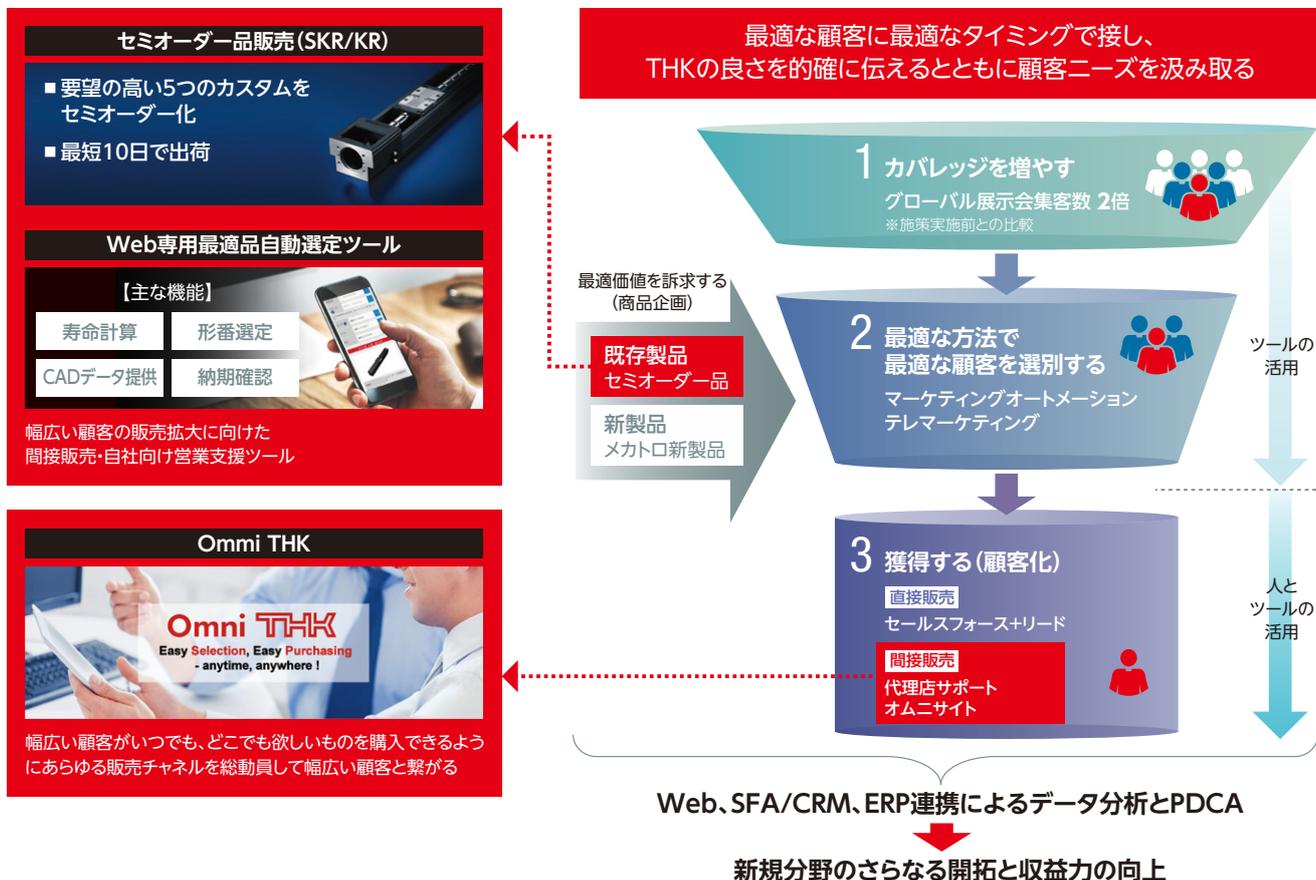
採用例：美術品

免震モジュール TGS型

免震テーブル TSD型

## 産業機器事業における取り組み

### 効率的な営業活動による幅広い顧客向けの販売拡大



#### 医療機器

医療機器分野では、高い信頼性と品質が求められる各種分析装置や計測装置を中心にLMガイドや電動アクチュエータなどの採用が拡大しています。さらに、手術支援ロボットや歩行アシストロボットなどの次世代の医療機器での採用も拡大しています。



#### 航空機

航空機分野では、機構部品に安全性と軽量化が求められる中、操縦かんやリクライニングシート、テーブル引き出し機構、コックピットドアなど、内装関連を中心にコンパクトで剛性の高いTHK製品の採用が拡大しています。



#### ロボット

ロボット分野では、生産ラインの自動化に貢献する産業用ロボットから消費者に近い分野での使用が見込まれる次世代ロボットまで、幅広い分野でロボットに最適な要素部品を開発、販売しています。

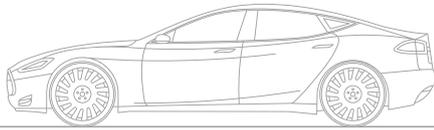


#### 再生可能エネルギー

再生可能エネルギー分野では、機構部品としての製品の開発と拡販に取り組んでいます。風力発電機では低トルクシャフトユニットの量産販売を推進しており、水流発電機では地域に密着して試験導入を実施しています。



## 輸送機器事業



### 概要

輸送機器事業では、独立系のグローバルサプライヤーとして、グローバルで販売・生産・開発体制を構築し、幅広い自動車メーカーのお客様に自動車の足回り部品であるL&S(リンケージ アンド サスペンション)製品を供給しています。

創業時からの輸送機器事業における主力製品であるリンクボールを中心に事業を展開する中、2007年にはリズム社(現THKリズム)を買収しました。2015年には米国の旧TRW Automotive Inc.よりL&S事業を譲り受け、THK RHYTHM AUTOMOTIVE(TRA)としてグループ化し、グローバルな事業基盤を確立しました。そしてTHK AmericaとTHK Europeの自動車部品事業をそれぞれTHKリズム、TRAに統合するなど、シナジー発揮に向けた活動を着実に進めています。

### 事業環境と取り組み

L&S事業では、中国をはじめとする新興国において、TRAが主力とする欧米の自動車メーカー向けに、THKリズムの中国の生産拠点からの製品供給を提案するなど、相互の販売・生産体制を活かした受注活動を展開しています。さらに、製品統合の推進や地域ごとの共同購買の強化などによるボトムライン強化に向けたシナジーの発現にも努め、収益性を向上させていきます。

自動車向けの新製品においては、次世代のL&Sシステムのほか、ステアリングやブレーキ、サスペンションなど様々な機構における直動製品の採用拡大に向けた取り組みを進めています。既に採用が決定した新製品については2016年に量産ラインを構築し、2017年にはそのラインの検証を実施しています。そして2018年には納入開始を予定しており、事業拡大に向けた準備を着実に進めています。今後も自動車の電動化や自動運転技術の進展を追い風に、直動製品の需要の拡大が見込まれる中、これらの採用拡大に向けた開発・販売をさらに加速させていきます。

### L&S事業拡大



2016年7月 THK Americaの自動車部品事業をTHKリズムへ統合  
2017年1月 THK Europeの自動車部品事業をTRAへ統合

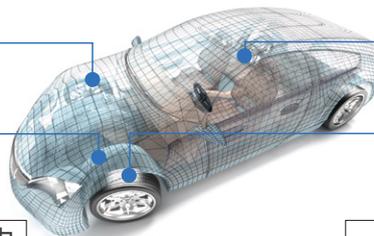


THKリズム・TRA相互の販売・生産体制を活かした受注活動を展開中

### 自動車向け直動製品

電動ステアリング部品

次世代L&Sシステム



インテリア

次世代ブレーキ部品

2017年 量産ライン検証中

2018年 納入開始予定

自動車の電動化・自動化を追い風に自動車向け直動製品の開発を加速